

「小1の壁」対策について

1 経緯

小学校進学を機に子どもの預け先がなくなり、仕事と子育てが両立できなくなる、いわゆる「小1の壁」が全国的な課題となっている。本区でも現状を把握すべく、令和6年8月に学童クラブに在籍する保護者を対象にアンケート調査を実施したところ、早朝や学童クラブからの帰宅時における児童の見守りに関する要望が多く寄せられた。

これを受け、令和7年1月8日から3月31日まで駒込小と清和小で児童の朝の見守りと学童クラブからの帰宅時の見送りについて試行実施した。

本年4月10日からは児童の朝の見守りを「おはようクラス」、夕方の見送りを「おかえりサポート」と親しみやすい名称とし、全校で実施する。

2 事業内容

①「おはようクラス」

◆対象者

当該小学校に通う小学1年生で、学童クラブに登録し、かつ土曜日・長期休暇中の早朝利用者

◆実施方法

7時45分から登校時間まで学校用務員が子どもスキップまたは校舎内で児童を見守る。

◆実施日 通年、月～金曜日（長期休暇を含む）

◆利用条件 事前登録とし、保護者が児童の登校に付き添うこと。

4月1日現在の登録者166名

◆事業費 既存の学校用務員の業務の中で対応する。



②「おかえりサポート」

◆対象者 主に学童クラブ登録者（学年は問わない）

◆実施方法

学童クラブから帰宅する16時から18時の間、児童を方向別に数グループに分け、見守り員が暗い道や交通量の多い通学路を安全が確認できる地点までピストンで見送る。

◆実施日 4月・10～2月

月～金曜日（長期休暇を含む）

◆利用条件 なし

◆事業費 業務委託費 19,253,000 円（各校3名配置）

